

(6) 2017年 (平成29年) 7月6日 (木曜日)

7月4日は、アメリカの独立記念日です。1776年に、13の州が、イギリスからの独立を宣言しました。今年で、241年目を迎えた独立記念日ですが、アメリカ国内では毎年盛大にお祝いされています。有名なイベントの一つとしては、ホットドッグコンテストが挙げられるでしょう。ある統計によると、この7月4日だけで、アメリカ国内では1億5000万ドルのホットドッグが消費されるそうです。それだけの金額のホットドッグソーセージを横に並べると、何とワシントンDCからLAまでを5往復する距離に相当するそうです。また独立記念日といえば、あちこちで打ち上げられる盛大な花火も有名ですが、

この1日だけでアメリカ国内で消費される花火の量は、1億6800万ドルに相当するそうです。

私が働いている教会では、毎年独立記念日の記念コン

心を持って、これほどま

エス・キリストの愛と赦しを心から受け取る時です。聖書には、このように書かれています。

「神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。」(1ヨハネ4:9)

周りの人たちを傷つけ、自分を傷つけ、そして神を悲しませて生きて来ました。そんな私たちの状態を、聖書では罪と書かれています。罪とは、何か法律に触れる犯罪を犯したという意味ではなく、神を知らず、神から離れて毎日を生きていくという意味です。そんな私たちの罪の問題を解決するために、神は、そのひとり子であるイエス・キリストを世に送ってくれました。

「キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。」(1ヨハネ3:16)

南加キリスト教会連合

喜び溢れるお祝い

寺嶋伯文

サートがあります。今年、7月2日の日曜日に行われたそのイベントでは、教会に集う人々の中で、かつて軍で働いた方たち、戦争で命を落とされた家族を持つ方たち、または今現在警察や消防署で働いておられる方たち、アメ

でに盛大に祝うイベントなのだ毎年ながら心を打たれます。

さて、聖書の中にも、大勢が喜びで溢れてお祝いするといふ箇所が出て来ます。それは、どんなシチュエーションかという、一人の人が、イ

私たちが一人ひとりが、イエス・キリストが自分の罪のために十字架で命を捧げてくれ

たことを信じる時、その時イエス・キリストから永遠の愛を受け取ることができます。私たちが、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。」(1ヨハネ3:16)

苦しみ、また何度も失敗し、

を何とか自分の力で見つけようとする、もがき、特に

私たちが一人ひとりが、イエス・キリストが自分の罪のために十字架で命を捧げてくれ

たことを信じる時、その時イエス・キリストから永遠の愛を受け取ることができます。

「キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。」(1ヨハネ3:16)

あなた、ご自分が、神にどれほどまでに愛されているか、ご存知ですか？ 神に愛されている安心と喜びがありますか？ あなたを愛してくれている神について、もっと知りたいと思われる方は、ぜひお近くの教会に足を運んでみることをお勧めします。これを読まれるお一人一人の心に、主の愛と赦しが、力強く伝わりましますように。(ローリングヒルズカペナント教会)